

教科	芸術	科目	美術 I	単位数	2単位	学年	1学年
教科書	美術 1 (光村図書)	副教材等					

## 1 学習の目標

- ・造形作品について理解を深めるとともに、表現方法を創意工夫して制作することを目指します。
- ・主題を生成し創造的に発想し、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めます。
- ・生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養います。

## 2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	デザイン レタリング	・明朝体とゴシック体で学年、組、番号と氏名をレタリングします。	
	デザイン スケッチブックの表紙絵	・色の三原色や配色効果を学習します。 ・透明な描法、不透明な描法を学習します。 ・様々な技法を活用し個性的に表現します。	
	鑑賞 作家の人生と作風	・ダ・ヴィンチの作品を鑑賞します。 ・鑑賞の態度を養い鑑賞ノートを記入します。	
第2学期	絵画 模写	・模写する作品をよく観察して形を把握します。 ・見ることを重視し写す力を養います。 ・絵具を混色し作り出すことを学習します。	
	デザイン・彫刻 ボックスアート	・立体をイメージしながらアイデアをします。 ・平面から立体へとスムーズに移行させます。 ・作品の相互鑑賞をします。	
第3学期	映像メディア表現 アニメーションの制作	・アニメーションの基本原理を学習します。 ・タブレットによる撮影方法を理解します。 ・速度の変更について理解します。	
	鑑賞 作家の人生と作風	・東洲斎写楽の作品を鑑賞します。 ・鑑賞の態度を養い鑑賞ノートを記入します。	

## 3 評価の規準

## 【知識・技能】

形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、表現の形態や方法を工夫し、主題を追究して創造的に表しているか評価します。

## 【思考・判断・表現】

感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、造形的な良さや美しさを感じ取り、創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めているか評価します。

## 【主体的に学習に取り組む態度】

主体的に自己を見つめ構成した作品の造形的なよさや美しさを感じ取ったことを基に、表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしているか評価します。

## 4 評価方法

造形活動に関心を持ってアイデアスケッチをし、材料や表現方法を工夫して主体的に制作しているか、完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り他者の考えに関心を持ち見方や感じ方を深めることができたかなどを総合的に評価します。

## 5 学習のアドバイス

感性や美意識、想像力を働かせるとともに造形的な視点を豊かに持って、自分としての意味や価値観を作り出しながら普段の生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わることを意識しましょう。